

令和8年度 学校経営方針

『伝統校のさらなる躍進 ～地域の皆様とともに～』

御滝中生でよかった(生徒) 我が子を御滝中に通わせたい(保護者) 御滝中は地域の誇り(地域)

1 学校教育目標

〈次代を力強く生き抜く知・徳・体の調和のとれた生徒の育成〉

- 自ら学び考え創造する生徒の育成(知)
- 礼儀正しく思いやりのある生徒の育成(徳)
- 心身ともにたくましく健康な生徒の育成(体)

2 学校経営の3本柱

学校、家庭、地域が教育目標を共有し、協働することで、

- 『確かな学力』を身につけた生徒を育成する
- 『豊かな心』を持った生徒を育成する
- 『夢の実現』に向け、たくましく、粘り強く生き抜く力のある生徒を育成する

3 めざす学校像

- (1) わかる喜び、できる喜びを感じることができる学校
- (2) 自他の生命と基本的人権を尊重し、誰もが安心・安全に過ごすことができる学校
- (3) さわやかな挨拶が交わされ、明るく生き生きと活動できる学校
- (4) 明るく清潔で、草花や緑に囲まれた落ち着きのある学校
- (5) 伝統が継承され、子どもたちと地域の未来をしっかりと見据えた学校

4 めざす教師像 ～ティーチングからコーチングへ～

- (1) 『心理的安全性』の大切さを認識し、チームで高め合える教師
- (2) 生徒一人一人にわかる、できる喜びを味わわせ、自律的な学習者へと導ける教師
- (3) 生徒とともに汗を流し、共に喜び、労苦を分かち合える教師
- (4) 絶えず自己研鑽に励み、生徒とともに伸びようとする教師
- (5) 地域を愛し、保護者や地域住民とともに教育活動を展開し、地域を元気にできる教師

5 取り組むべき喫緊の教育課題

- | | | |
|--|-----------------|----------------|
| (1) 学校運営と教育課程 | ・コミュニティスクール推進 | ・学校評価の見直し、改善 |
| ※コミュニティスクール名『滝中 つばさ プロジェクト』に込めた願い⇒ つ ながる 場(ば) をともにする 支(さ) さえ合う | | |
| (2) 学習指導 | ・読解力の育成 | ・授業と家庭学習の連動 |
| (3) 特別活動 | ・話し合い活動の充実 | ・体験活動の充実 |
| (4) 道徳教育 | ・道徳科の授業改善 | ・多様性への柔軟な洞察力育成 |
| (5) 総合的な学習の時間 | ・SDGs関連学習の推進 | ・キャリア教育の推進 |
| (6) 生徒指導 | ・いじめ・不登校対応 | ・教育相談体制の構築 |
| (7) 進路指導 | ・キャリア教育の推進 | ・主体的な進路選択の実現 |
| (8) 健康安全指導 | ・危機管理能力の育成 | ・食育の推進 |
| (9) 特別支援教育 | ・合理的配慮の提供 | ・ユニバーサルデザインの推進 |
| (10) 研修・研究 | ・SDGs基盤教育の推進 | ・研修実施方法の工夫、改善 |
| (11) 教育環境 | ・デジタルシチズンシップの導入 | ・清潔で整備された学校づくり |
| (12) 保護者・地域との連携 | ・コミュニティスクール推進 | ・積極的な情報発信 |